



TOM

描かれた大正モダン・キッズ

婦人之友社『子供之友』原画展

2017.4.22 [土] → 6.4 [日] 刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM

開館時間=9:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日=月曜日(ただし5月1日は開館) 入場料=一般900円(700円)、高校・大学生700円(500円)、中学生以下入場無料
 *()内は前売及び20名以上の団体料金 *前売券は、刈谷市美術館、刈谷駅前観光案内所、刈谷市総合文化センター、高浜市やきもの里かわら美術館、チケットぴあ(Pコード:768-164)の取扱のあるコンビニ等で4月21日(金)まで販売 *身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催=刈谷市美術館、NHKプラネット中部、朝日新聞社 特別協力=婦人之友社 協力=愛知学泉大学 後援=一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、絵本学会、愛知県教育委員会
 図版:村山知義「せい」原画 「子供之友」1926年1月号 婦人之友社蔵



子どもたちに向けた、モダニズムの新たな文化が開いた大正期。自由な風潮のなか、『子供之友』は、1914年(大正3)4月に婦人之友社の創業者羽仁もと子、吉一によって創刊されました。その後、1943年(昭和18)に第二次世界大戦下における用紙制限によって休刊するまでの30年間、子どもの自立による近代的な人間育成を一貫して掲げ、生活教育を積極的に展開した絵雑誌として、童話や伝記読物、漫画やクイズなどの多彩な内容で多くの子どもたちに愛されました。

創刊より絵画主任を務めた北澤楽天の洒脱でユーモアあふれる表現に、竹久夢二の豊かな情感が加味され、『子供之友』は当初から高い芸術性を誇りました。後年、童画家第一世代と呼ばれる武井武雄、村山知義らも独自の作品を発表し、休刊まで多彩な画家たちの魅力的な作品が毎号を飾りました。

本展では、北澤楽天、竹久夢二、武井武雄、村山知義を中心に、最終号を飾った深沢紅子にいたる数々の画家たちが『子供之友』のために描いた原画150余点を一堂に展示し、その芸術性とともに、絵雑誌における子どもに向けた美術の世界を紹介するものです。子どもたちを取り巻く社会環境が激動する今だからこそ、『子供之友』の歩みは、未来の大人である子どもたちに何をすべきか、その指針を与えてくれるに違いありません。

また、原画とあわせて雑誌『子供之友』の展示や、明治末から戦前までに創刊された子ども向けの雑誌のあゆみを振り返る特別展示も行います。

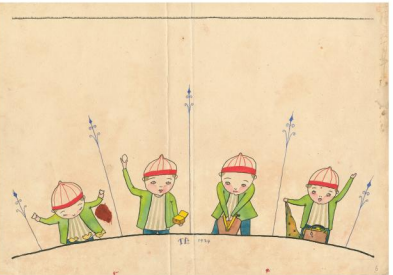
描かれた大正モダン・キッズ 婦人之友社『子供之友』原画展



北澤楽天 ねこの子の行水 1914年7月号



深沢紅子 甲子・上太郎 1932年9月号



武井武雄 おみやげ 1924年10月号



竹久夢二 表紙 1928年12月号



岡本帰一 表紙 1930年6月号



『子供之友』に描かれた4人の子どもたちのファッションを再現!

『子供之友』1924年8月号表紙衣装の再現
制作:愛知学泉大学 岩垂理紗



北澤楽天 表紙
1914年4月号(創刊号)



竹久夢二 花ひらく 1915年4月号

*すべて『子供之友』原画 婦人之友社蔵

交通案内

[電車] JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分

[車] 名古屋方面より:国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km *無料駐車場あり(60台)

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL:0566-23-1636 FAX:0566-26-0511
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM



〈近くのミュージアム・スポットの情報〉 高浜市やきもの里から美術館の企画展「三州鬼師の技—伝統と創造—」
2017年4月15日(土)ー6月25日(日) 高校生以上200円、中学生以下無料

子供之友

Kodomonotomo



村山知義 表紙 1924年3月号

会期中のイベント

① 公開研究会「大正期の子ども文化をめぐって」

6月3日(土) 13:00-16:00(12:45開場) 会場=2階研修室
発表者=酒井晶代氏(日本児童文学学会中部支部・愛知淑徳大学教授)
高橋知子氏(日本民俗史学会中部支部・愛知学泉大学教授)
高木佳子氏(板橋区立美術館学芸員)
定員=80名(先着順・申込不要) *参加無料(高校生以上は要覧観覧チケット)
主催=日本児童文学学会中部支部・日本民俗史学会中部支部・刈谷市美術館

② 母の日スペシャル 親子無料デー!

5月14日(日)の母の日は、中学生以下のお子様1名につき、保護者2名が無料で入場できます。イベントも盛りだくさんです。

I. 子育てかぞくのニコニコひろば

9:00-16:00 会場=2階ロビー 対象=どなたでも
参加無料(高校生以上は要覧観覧チケット) 主催=岡崎友の会・刈谷市美術館
小さなお子さんのいる家族が楽しめるワークショップなどを開催します。
「くらす・そだてる・はたらく」ことと向き合うパネル展示なども行います。
お気軽にご参加ください。

ワークショップ

① 自分で出来るよ 朝の身じたく! 楽しくつくろうおたく箱

10:00-12:00 参加費=100円
*申込不要、当日受付(開始10分前、先着順)

② ステンシルでMyエプロンづくり

14:00-16:00 参加費=100円
*申込不要、当日随時受付、自由参加(ただし材料がなくなり次第終了。
希望時間に添えない場合があります)、制作時間約30分

③ ともに会場=2階研修室 対象=未就学児(保護者同伴) 定員=各20名

II. プラバンでつくる、ステキなアクセサリづくり

10:00-15:00 参加費=100円 会場=2階ロビー 対象=どなたでも
*申込不要、当日随時受付(ただし材料がなくなり次第終了)

III. 「えほんのじかん」—親子で楽しむ童画家の絵本

① 10:30-11:00 ② 11:30-12:00 ③ 13:30-14:00
会場=1階ロビー *申込不要、参加無料(高校生以上は要覧観覧チケット)
協力=岡崎女子大学・短期大学サークルホビットの学生のみなさん

③ 紙でつくるお話ポップアップカード 要事前申込

あなたはどのようなお話が好きですか? 紙だけを使って、お気に入りの
お話を、とびだす! 立体カードに仕上げます。

5月20日(土) 10:30-12:00 講師=柏木恵さん(カード作家)
会場=2階研修室 対象=小学生(ただし小学2年生までは親子参加)
定員=20名 参加費=100円

④ 贈りものカードづくり 要事前申込

大切な誰かに贈る、素敵な立体カードを作ります。
5月20日(土) 13:30-15:30 講師=柏木恵さん(カード作家)
会場=2階研修室 対象=18歳以上 定員=20名 参加費=100円

⑤ 学芸員によるギャラリー・トーク

4月26日(水)、5月10日(水)・24日(水) 14:00-1時間程度
*申込不要、参加無料(高校生以上は要覧観覧チケット)

③・④の申込方法【しめきり:5月10日(水) 必着】

復返はがきの「往信用裏面」に、イベント名・参加者氏名(ふりがな)・保護
者氏名(●の応募者のみ)・年齢・学年(●の応募者のみ)・住所・電話番号を、
「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入してお申込みください。定員
を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

|申込先| 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館